

名古屋市老人クラブ通信

第53号

なごやかひろば

発行 なごやかクラブ名古屋
 (公社)名古屋市老人クラブ連合会
 〒462-0844 名古屋市中区清水四丁目17-1
 名古屋市総合社会福祉会館5階
 TEL.052-991-7734 FAX.052-991-7581
 http://www.nagoyarouren.com

制作 (株)博報社 名古屋支社
 〒462-0843 名古屋市中区田幡二丁目13-23 2F-B
 ☎0120-0212-09

毎年1・5・9月発行 発行部数10万部

6月1日、日本特殊陶業市民会館において第26回名古屋市老人クラブ大会ならびに第43回名古屋市老連通常総会が開催されました。

物故者への黙とうの後、水谷弘常任理事による開会のことばでクラブ大会の幕が上がリ、主催者を代表してあいさつに立った三浦芳隆会長は、市老連活動について、「地域での高齢者の暮らしを支えるため、関係団体と連携し、温かな地域づくりに積極的に関わっていきまします」としたうえで、最終年となる5年目を迎



第26回 名古屋市老人クラブ大会 第43回 名古屋市老連通常総会

えた「名古屋市2万人会員増強運動」は、厳しい状況が続く中、3区が会員増を達成し、明らかに変化の芽が見えてきていると期待を述べつつ、会員増強に向けてのさらなる協力と呼び掛けました。

次に頭影へと進み、「優良老人クラブ」、「高齢者福祉功労者」、「老人クラブ育成功労者」等に対し、河村たかし名古屋市長ならびに三浦会長から表彰状、感謝状が授与されました。続く「名古屋市2万人増強運動特別賞」の表彰では、区老連特別賞の該当はありませんでしたが、26人の会員増を達成した親録会(中村区)に「最優秀クラブ特別賞」が、5人以上会員を増やした58のクラブに「優秀クラブ特別賞」が贈られました(別掲)。

表彰に続いて、来賓の河村たかし市長ならびに坂野公壽市議会議長から祝辞を頂き、伊野二彦副会長が「大会宣言」を高らかに読み上げ、満場の拍手で承認されました。最後は会場全体で「青い山脈」を合唱し、大会は無事終了しました。

その後、通常総会へと進み、三浦会長を議長に選出して報告および議事が始まりました。まず平成30年度事業計

画、収支予算が報告され、続いて平成29年度事業報告、決算報告、監査報告、役員候補充選任が審議され、質疑応答の後、各議案とも拍手をもって承認されました。

通常総会終了後、アトラクションがスタート。緑区老連が合唱「木のように」、「木のように」と民謡「城崎さわぎ」を、続いて守山区老連が、フラダンス「シャルウィダンス」、「プアカーネーション」と民謡「おこさ節」を披露し、会場が大いに盛り上がる中、クラブ大会および通常総会は無事終了しました。



「五十三」 なごやか 彩時 シリーズ

港区 あおなみ線(名古屋臨海高速鉄道)

名古屋駅から金城ふ頭駅まで15・2キロを運行。停車駅は、ささしまライブ・小本・荒子・南荒子・中島・名古屋競馬場前・荒子川公園・稲永・野跡・金城ふ頭です。地下鉄東山線延伸計画が費用の高騰により高畑駅までとなり、西名古屋臨海貨物線を高架旅客化して2004年10月に、4両編成の電車で運行が開始されました。

その後沿線に入国管理局・JRRリニア館・レゴランド・フットサルアリーナ等が開業、既存の国際展示場とともに交通機関として認知されるようになりました。また、駅ホームや車窓からは輸出入の積み込みや外国船など、発展する名古屋港の風景が楽しめます。

